

令和4年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 令和4年 4月19日（火）

2 調査対象 第6学年児童16名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数、理科）

①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

上記①と②を一体的に問う。

(2) 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、全国平均を上回っていました。

算数は、全国平均を上回っていました。

理科は、全国平均を上回っていました。

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

○算数の勉強は大切だと思いますか。

○算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

課題が見られた項目

●新聞を読んでいますか。

●自分には良いところがあると思いますか。

●自分と違う意見について考えるのは楽しいですか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では記述式に関する問題に課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

・互いの立場や意図を明確にして話し合い、自分の考えをまとめたり伝えたりする活動を多く取り入れる。

・情報や結果を分析し、自分の考えの理由や根拠を明確にして記述し、さらに他者の考えを積極的に受け入れ比較・検討する時間を充実させる。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

○家庭学習について

・家庭学習時間の確保と学習に適した環境づくり（決まった時間に決まった場所で）

・学習に向かう姿の見守りとやる気につながる励まし

○読書や情報との関わり合い

・新聞や本など、活字に親しむための環境づくり

・新聞やニュースについて話題にし、語り合う時間をもつ

○自己マネジメントの育成に向けて

・ゲームやスマートフォン等の使用についての家庭でのルールづくり